

オンライン資格確認システムトラブル事例アンケート第2弾 (本県集約分)

調査票送信日：2023年7月27日

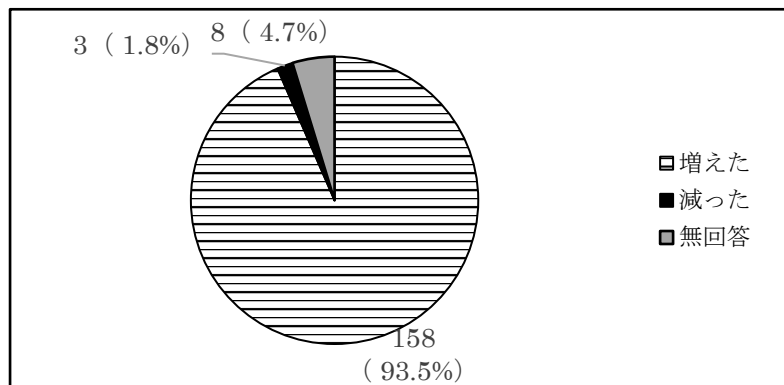
調査期間：2023年7月27日～8月31日

送信数：876件

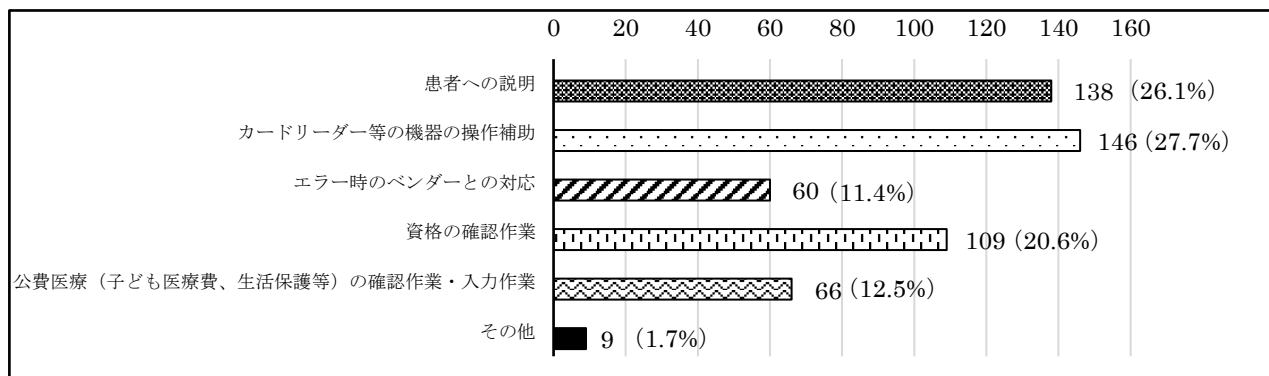
1. 医療機関形態 (n=169)

- ・ 医科診療所：80.5%(136)
- ・ 歯科診療所：12.4%(21)
- ・ 病院：5.9%(10)
- ・ 無回答：1.2%(2)

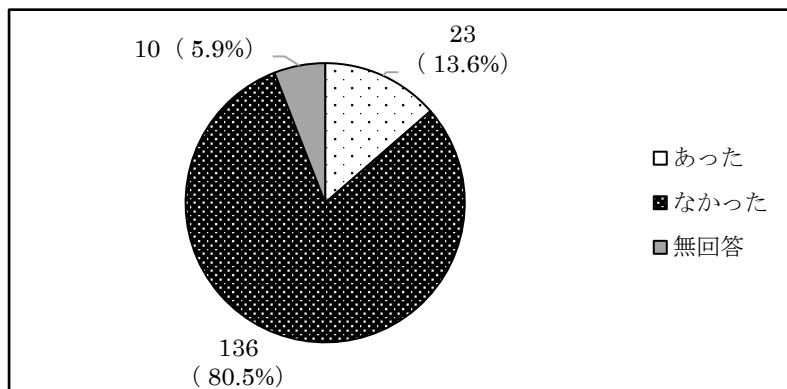
2. マイナ保険証の患者への対応で、新たに受付業務は増えましたか、減りましたか。



3. 「2.」で「増えた」と答えた方にお聞きします。どのような業務に時間や人手がかかりましたか。 (複数回答)



4. 70歳以上の高齢者でオンライン資格確認の画面の「負担割合」と健康保険証の券面の「負担割合」に相違があったとの報告があります。このような事例はありましたか。

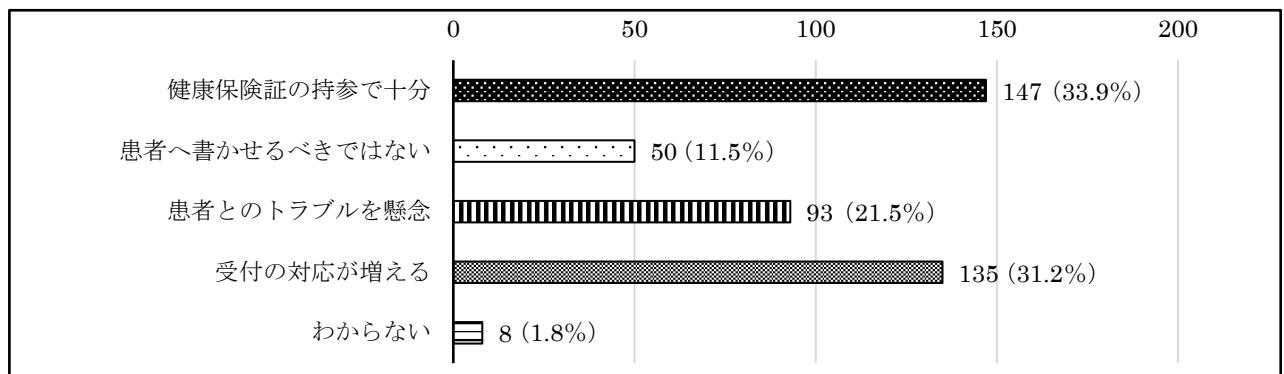


5. 「4.」で「あった」と答えた方にお聞きします。件数と内容をご記載ください。(抜粋)

件数	具体的な内容
1件	オンライン資格は2割だが、保険証は1割でした。市役所に問い合わせたら、1割が正しくても、オンラインが一番新しい情報だと言われどちらを信じたらいいかわからない。
1件	8月からの割合変更がマイナ保険証に反映されていなかった。
3件	いずれもオンライン資格確認の負担割合が間違っていて、健康保険証の方が正しいものだった。
3～4件	負担変更がデータの方の変更が早く紙保険証の発行が間に合っていなかった。
2件	新患登録をマイナ保険証から行う時に負担割合が表示されなかった。

等 計 2 2 件

6. 厚労省は8月から保険証利用による資格確認ができない場合、患者に「資格申立書」を記載させるとの新たな対応を示しました。お考えをお聞かせください。(複数回答)



7. オンライン資格確認システム運用上のトラブルに関して、これまで報道されていないような事例等あればご記載ください。(抜粋)

- ・有効期限が表示されない。(9999999 となる)
- ・40代の娘さんの負担割合が70代の母親の2割になっていた。
- ・確実にその会社に勤め保険証も持っているのに、オンライン資格確認システムにかけると常に「資格なし」と出る方がいる。
- ・一部、国家公務員の方の資格は確認できない(自衛隊など)。
- ・一度負担上限金額公開を「不同意」にした方が再度実行し、「同意」にしても反映されない。保険者負担割合も分からなかったため、保険者に問い合わせた。

等 計 5 8 件

8. 政府は2024年秋に健康保険証を廃止する方針ですが、保険医協会・保険医会は現行の健康保険証の存続を求めています。健康保険証を残す必要があると考えますか。

